



あたらき大地



1985年9月号 NO, 10

” ウッドリーム大阪の事業が開始される ”

既報のとおり、去る6月8日にオープンした、木材利用普及研修センター『ウッドリーム大阪』が組合員ほか関係業界の期待を担ってよいよ事業を開始することになりました。6月には諸々の開所記念行事を行い7月に対組合員のための説明会等を実施したあと、去る7月17日には『ウッドリーム大阪』企画委員会を開き各委員の活発な議論と綿密な検討のもとに今年度の事業計画とそのスケジュールが決定されました。参考までにオープン後の事業実績(詳細は別項”ウッドリーム大阪だより”を参照)並びに事業計画を紹介すると下記の通りです。



(「ウッドリーム大阪」企画委員会)

は『ウッドリーム大阪』企画委員会を開き各委員の活発な議論と綿密な検討のもとに今年度の事業計画とそのスケジュールが決定されました。参考までにオープン後の事業実績(詳細は別項”ウッドリーム大阪だより”を参照)並びに事業計画を紹介すると下記の通りです。

記

(開催日)	(行事)	(開催日)	(行事)
s. 60. 6. 14	開所記念講演会	s. 60. 10	展示企業木材知識講習会
6. 28	開所記念シンポジウム	11	展示企業木材知識講習会
7. 26	『ウッドリーム大阪』説明会	12	インテリア研修会
8. 5~7	夏休み子供木工教室	s. 61. 2	木工クラフト研修会
9. 19	『銘木の世界』講習会	3	展示企業木材知識講習会
9. 27	集成材研修会	4	伊勢神宮見学会

なお、今後定期的に同企画委員会が行われる予定で向う3か月間の日程として9月19日、10月18日、11月18日に夫々委員会が開かれる。

《理事会の議事録から》

§. 委員会の追加並びに担当委員の一部変更について

組合事業活性化と団地内業務の多様化にそなえて設けられた当組合の委員会にこのた

び新しく「郵便局運営委員会」と「関係団体対策委員会」（商工会、納税協会などの折衝、対応）が追加されることになり、併せて組合役員の増員に伴って委員の構成メンバーに一部の変更が行われた。なお、変更後の委員構成は後記“事務局だより”の欄に記載。

§. ウッドリーム大阪の日曜、祭日の開業について

ウッドリーム大阪の設置目的、利用対象などを考慮して日曜、祭日も開業（9:00～17:00）することにし、そのため組合事務局男子職員1名と女子アルバイト職員計2名が出勤して業務に従事することとなった。

§. 木材団地フェアの開催について

今年度より年に1～2回、組合員企業で扱う商品の廉価即売を目的とした団地フェアが開催されることとなり、初回の催しを来る10月27日（日）に行う予定。

§. 国有林の分収育林（緑のオーナー）の申込みについて

営林局の分収育林制度（注）に対し組合で高野営林局管内の森林4口（1口、50万円）の申込みを行い、抽選結果によりうち2口（費用負担額100万円）の申込みをすることになった。

（注）分収育林制度とは国有林の育成途上の森林を対象に国と分収育林の希望者が契約を結び、共有持分を取得して、当該森林を伐採する時点で持分の割合により販売収益を分収する制度である。

§. QC用ビデオ教材の購入について

木栄会の研修委員会で取り上げているQC活動の推進をはかるため、その指導のための教材（ビデオカセット24巻、120万円）を組合で購入、備えつけることになり木栄会の会員に必要な都度貸与することにした。なお貸与方法は別途決める。

§. 貯木池周辺造成地の利用について

今回、造成した表題の用地530坪について、その利用申込みのあった中畑木材（株）と（株）中川木材店の2社が夫々折半し、各事業用地として利用することとなった。また、同水面東側空地約120坪は（株）シオミが夫々利用することとなった。

§. 住宅地の水道工事の施行について

住宅地における水道管幹線のうち、三元化成の社宅前より汚水処理ポンプ場前までの延長150mの間は直径100mmの小さい配管が敷設されているが（住宅地内のその（他はすべて直径150mmの配管が敷設されている。）水圧の関係で円滑に送水するためにはこれを直径150mmの配管に取り替える必要があり、今回7、751千円の費用で中尾水道工業所に工事を依頼することとなった。

§. 木質住宅部材加工流通高度化事業に係る補助対象事業の適用について

林野庁の表記事業に関する木材流通団体等活性化事業のうち“団体活動活性化事業”（大工、工務店等異業種との交流会や木材流通業者等の経営者、従業員などを対象とした新知識、新技術等についての講習会の開催など）を当組合で実施し、この制度適用のために予算申請を行ったところ、今回補助金として114万円の交付をうけることとなった。

“木栄会”だより

このたび研修委員会では会員のQC活動の推進を企画し、去る7月11日、午後5時半より組合会館2階大会議室においてQC（クオリティーコントロール）活動の手法に関する説明会を、参加者30名（参加組合員24社）により開催しました。これからの企業は、QCを取り入れないと生き残れないとまでいわれており、いわゆる社内の自己診断、改善、合理化等をサークル活動により実践するQC活動をすでに組合員の一部で導入し、効果をあげているところもみられます。社員の能力の開発、会社の体質改善、またやりがいのある職場づくり等に役立てるために今回、このQC活動の研修カリキュラム、ビデオを組合で購入することになりました。このビデオの貸し出し方法等については後日ご案内いたしますが、自社に見合ったQC活動を行う教材として是非各社の業績向上に寄与できるよう活用していただきたいと思っております。なお、この件に関してのお問い合わせは事務局、花井までお願いします。

《組合員企業の紹介シリーズ》『うちの会社』

【その10】 喜志運送株式会社 社長 河上 正一



当社は、昭和27年に富田林市桜井町（現在の本社所在地）において、喜志運送店として陸運局の営業認可を得、一般区域貨物の運送業を開始致しました。その後、事業拡張に伴って昭和44年に当工場団地に土地（700坪）を譲り受けて美原営業所を開設、昭和47年に異業種ながら当組合の一員に加えて頂きました。

石油ショックを境に流通革命が叫ばれ、大きな打撃を受けながらも、その後、取扱業種を従来の専属持込、一般貸切の外に小口貨物取扱と倉庫を加え、更に昭和59年に念願の法人組織（資本金3千万円、保有車両26台）として現在に至っております。

わが業界は、景気変動に敏感で然も合理化がし難いため、益々企業格差が広がって旧態依然として淘汰されてしまいます。幸い当団地に倉庫を持っておりますので、時代の流れに対応した体制……即ち「運送」と「保管」を一体化された「物流管理」のシステムを研究し事業化して行きたいと考えております。今後共よろしくご指導下さるよう、お願い致します。

（小口宅配便として、日本運送のフットワーク便を取り扱っておりますので多少に拘らず精々ご利用下さい）

“ウッドリーム大阪”だより



★ 開所記念講演会開催

6月14日に京都大学名誉教授 満久嵩麿氏を講師に「生活と木」と題して開所記念講演会が開催された。我々の生活において木はいかに重要且つ不可欠のものであるかという生活と木のかかわりを 現在・過去・未来の3つの段階で語られたが、組合員をはじめ一般の方など約80名が聴講した。

★ 開所記念シンポジウム開催

満久先生講演会の後をうけて開所記念第2弾として「西澤文隆先生を囲んでビールを飲みながら『ウッドリーム大阪』を語る」と題してパネラーに 西澤文隆氏（全般について）、窪

田育弘氏(木構造について)、中川藤一氏(使用木材について)、新田正樹氏(設計者として)、そして吉羽逸郎氏がコーディネーターとなって行われた。

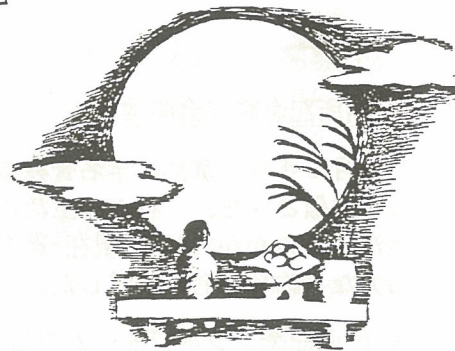
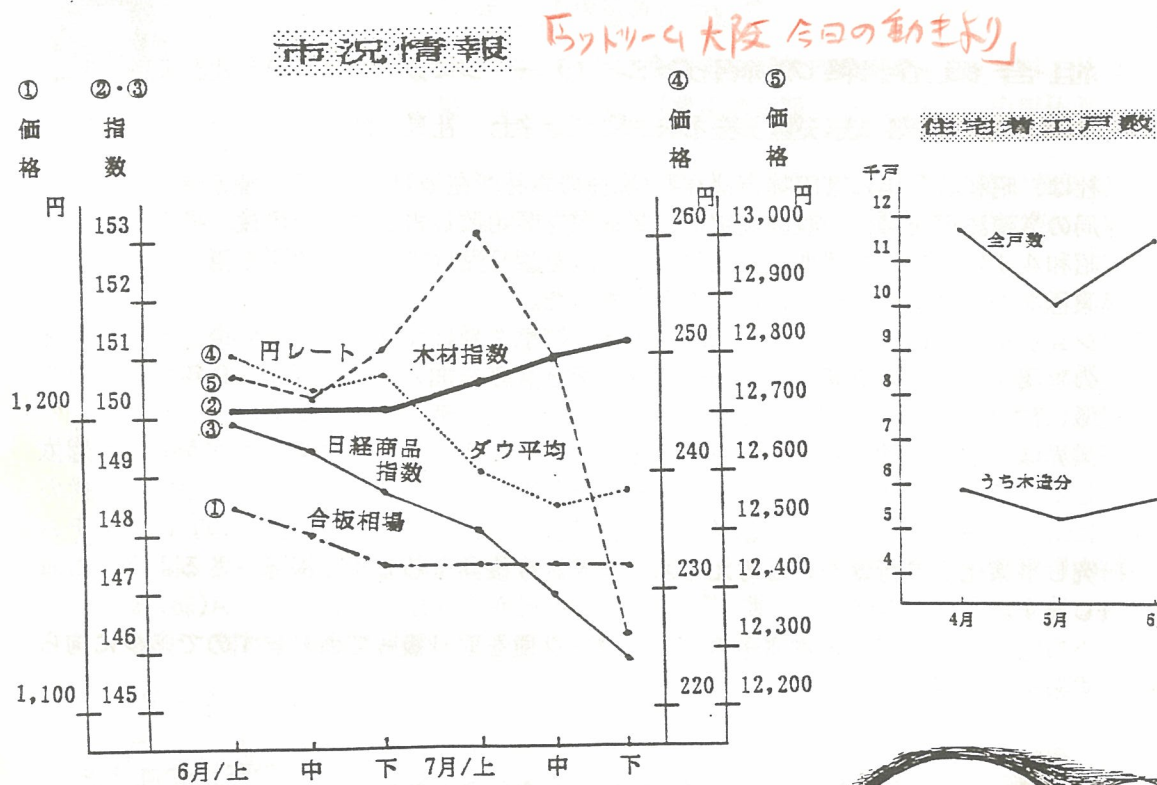
設計コンペに始まって竣工されるまでの『ウッドーム大阪』の様子を苦労話もまじえながら夫々の立場から語られた。

施工監督の高田氏(村本建設)の奇想天外な話の内容に場内大爆笑がおこり各パネラーともこの『ウッドーム大阪』に一喜一憂の思いをこめて話は尽きなかったがこの『ウッドーム大阪』を木材に関する情報の集積拠点として又木材知識吸収の場として、木材の利用普及に努めようという決意をあらたにし幕を閉じた。

★ 8月度事業”夏休み子供木工教室”開催

8月5~7日の3日間 小学5・6年生を対象とした 子供木工教室が南側緑化ゾーンにおいて指導者に豊田正一氏を迎え盛大に行われた。

最近、のこぎりやかなづちを使う機会がない子供たちは水を得た魚のように自己の創造に夢をふくらませながら 木に親しみ、作る喜びを感じていた。



5日には関西テレビ”アタック600”の生中継もあり 6・7日の両日にはテレビを見てかかった子供たちでにぎわい又見学にこられていたお母さんがたも各々、のこぎりやかなづちを片手に子供たちと一緒に作品作りに汗を流すという場面もみられた。この催しがねらいとしていた”木に親しんでもらう”という点に関しては十二分に目的を達した子供木工教室であった。



【事務局だより】

☆ 前記、委員会構成メンバーは下記表の通りです。

	委員会	委員長	委員
1	総務委員会	西野	井戸(ヤマゲン), 岡田(山王木材), 田中(田中木材産業) 西林(喜志運送), 橋本(禎)(大弘産業), 福井(福井木材)
2	用地対策委員会	橋本(禎)	高島(山田製材), 中川(博)(中川木材店), 西野(南北木材) 村上(組合)
3	事業委員会	磯口	貝本(トリスミ集成材), 服部(シオミ), 和中(丸正製材所)
4	金融委員会	成瀬	浅野(浅野木材), 中村(紅中)
5	関係団体対策委員会	成瀬	豊岡(日本フッソ工業), 橋本(禎)(大弘産業), 松本(鯉丸) 村上(組合)
6	財務委員会	中川	浅野(浅野木材), 成瀬(成瀬特殊木材)
7	対税問題委員会	浅野	川瀬(柳田会計事務所), 中川(中川木材店), 吉村(組合)
8	団地フェア実行委員会	松尾	一柳(光)(一柳ケース), 稲垣(山王木材), 稲川(協和産業) 大谷(松山), 桑原(建), 小林(菊水), 山谷(ヤマキインテリア)
9	遊休土地利用委員会	貝本	磯口(共立木材), 笠井(菊水), 後藤(丸吉) 橋本(健)(葵建装), 真方(啓真産業)
10	郵便局運営委員会	和中	浦本(浦本木材), 田中(田中木材産業), 千々岩(大阪単板) 出見(かべ吉商店), 松本(鯉丸)
11	環境整備委員会	豊岡	今(新宅木材), 椎(協同ベニヤ), 田内(丸八木材), 松本(鯉丸) 山谷(ヤマキインテリア)
12	地域住民対策委員会	田中	甲斐(林田製材所), 成瀬(孝)(みどりハウジング) 福本(浅野木材), 藤本(山田製材), 和中(成)(丸正製材所)
13	木栄会	橋本(健)	浦本(浦本木材), 中畑(中畑木材), 細見(大阪化学振興)
14	ウッドルーム大阪企画委員会	中村	磯口(龍)(共立木材), 一柳(完)(一柳ケース) 井上(嘉)(電産), 貝本(トリスミ集成材), 高島(東部木材) 中川(勝)(中川木材店), 橋本(健)(葵建装), 福井(福井木材) 榊井(三信木材), 山門(成瀬特殊木材) 山谷(ヤマキインテリア), 和中(丸正製材所)
15	ウッドルーム大阪経営委員会	井戸	海堀(霜寅銘木), 中村(秀)(大阪ツギ板センター) 吉村(組合)
16	ウッドルーム大阪施設管理委員会	笠井	鈴木(マルコマ), 秀田(永大産業), 松尾(高島屋工作所)

☆ 組合 全員例会の案内

本年度の組合全員例会は10月20日(日)21日(月)、北陸方面でおこないます。

☆ ファックスでの案内について

先般、組合員のファックス普及率を調査したところ、90%を超える結果が得られました。これにより今後、組合事務局からの情報、案内等の伝達はよりスピーディーなファックスを出来る限り利用することにいたします。

『ちょっと一言』

(株) 葵建装 橋本 健介



公害の出さない、再生産のきく、他の材料に比べて何倍も省エネで、しかもすばらしい特性をもつ木材。その木材を扱う業者であることに自信と感謝の念をもって、我々自身か
ももっとも木について勉強しなければならないと思う。

数ある木材の特性の中で、人間の健康にとって非常によい材料であることには間違いないようである。例えば湿度調整の機能である。京都大学の則元 京先生の実験によると……
一部屋の1/3位の㎡数を木質材料で内装をしたとすると、冷暖房をしても、雨が降っても湿度を60%に保つことが出来るという。この湿度60%というのは人間が一番健康に生活出来る環境だというデータがある。

この様に健康によいいろいろな木材の特性を具体的に数字で示して、設計をする人に、建築をする人に、大工さんに、一般大衆にPRする。そして、鉄に、アルミに、プラスチックに侵された市場を取り返さなければならない。ウッドリーム大阪を木材復権の砦としたものである。



【編集メモ】

皆様のご協力のもとに準備をすすめておりました「美原木材団地簡易郵便局」がいよいよオープンいたしました。今後は皆様のご要望、利便に応え、ご奉仕、努力致しますので精々ご利用して下さい。なお、今回より皆様に少しでもお役にたてばと「市況情報」コーナーを設けました。ご参考になれば幸いです。

企業を守る損害保険のことなら

(株) 大阪木材団地サービスへ

各種 火災、自動車、傷害保険を取り扱っております。

南河内郡美原町菅生 688-106 大阪木材工場団地協同組合内 ☎ 0723-61-2670